

AR プラネタリウム

可搬型エアドームを用いた拡張現実感プラネタリウムの実現 製作コンテンツ

A グループ 近藤大記 / 高橋航輝 / 永倉一文 / 中西康太

宇宙旅行

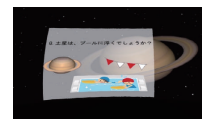
本コンテンツは小学校低学年を対象とした映像となっている。Adobe After Effects CC を用いて作成した「宇宙旅行」がテーマの映像を通して、天体についての学習を行うことを目的としている。

映像概要

地球を出発して、火星、木星、土星の順番に宇宙を旅する、という形式で地球からも見える身近な星に興味を持ってもらえるような映像を作成。各々の星についてのクイズを用意し、効果的な学習を行えるよう意図した。



土星



クイズ画面

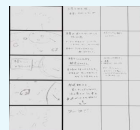
制作過程

1. アイディア出し



制作物に関する意見出し

2. 絵コンテ作成



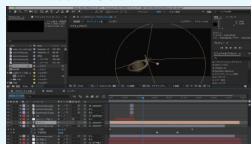
意見を参考にした絵コンテの作成

3. 原稿作成



絵コンテに沿った原稿の作成

4. 映像制作



AfterEffects

After Effects で各惑星の映像作成

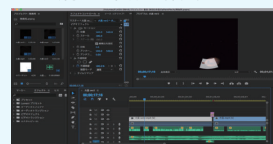
5. 音声録音



サウンドレコーダー

各々録音ソフトを使用して音声の録音

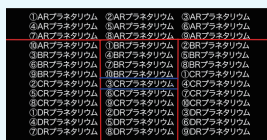
6. 映像・音声編集



Premiere Pro

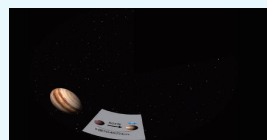
Premiere Pro で映像・音声の編集

7. 歪み修正



実際に投影した際の歪みの修正

8. 完成



AMATERAS Dome Player

AmaterasDomePlayer で投影

今回の映像制作を通して学んだこと

- ・ After Effects の操作技術
- ・ 仮想ドームへの投影と実際のドームへの投影との歪み具合の差異の程度
- ・ 魚眼レンズを通した 360 度の映像の投影技術